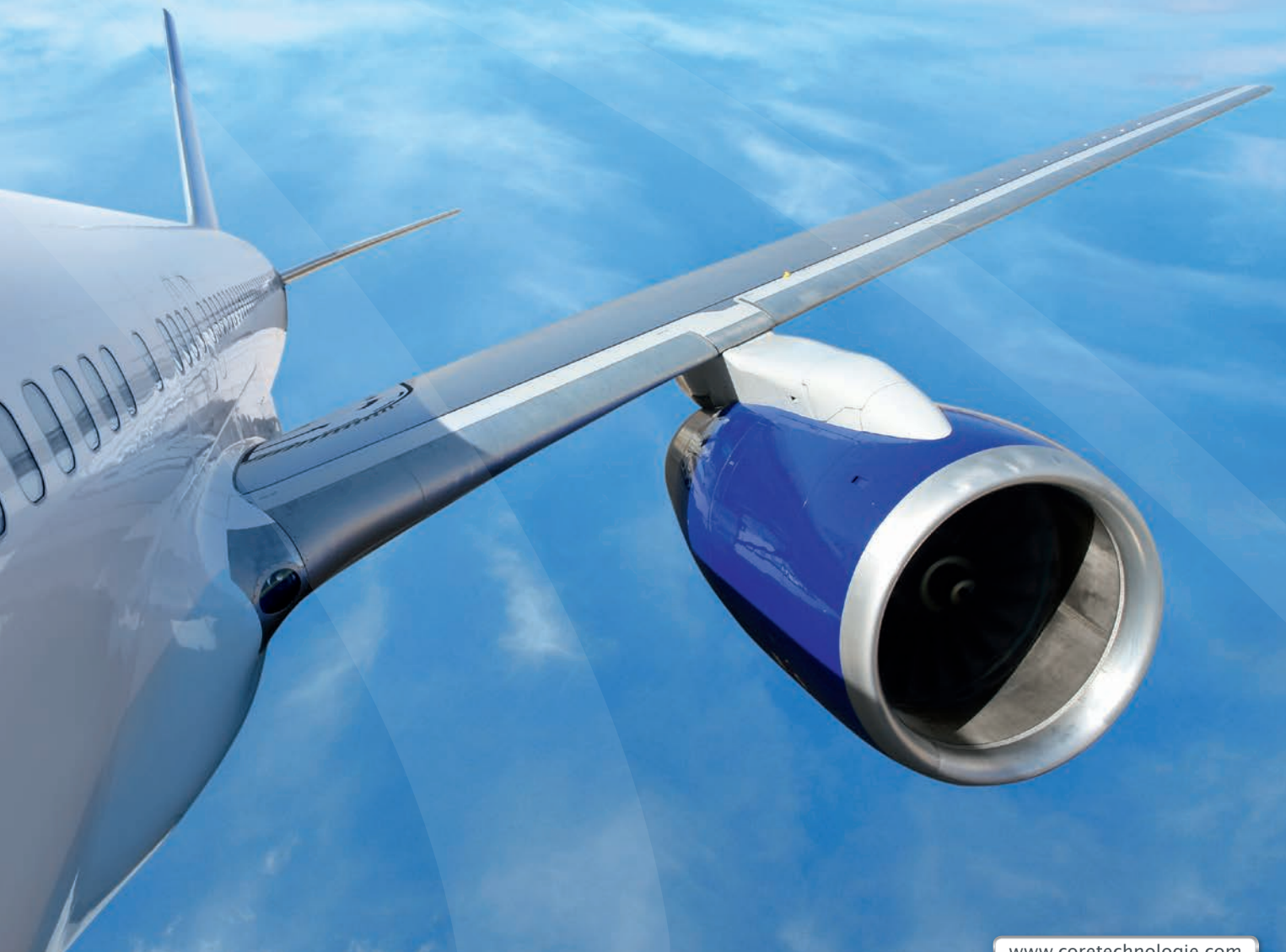


***CAD VIEWER
ADVANCED ANALYSIS
COLLABORATION TOOL***



www.coretechnologie.com

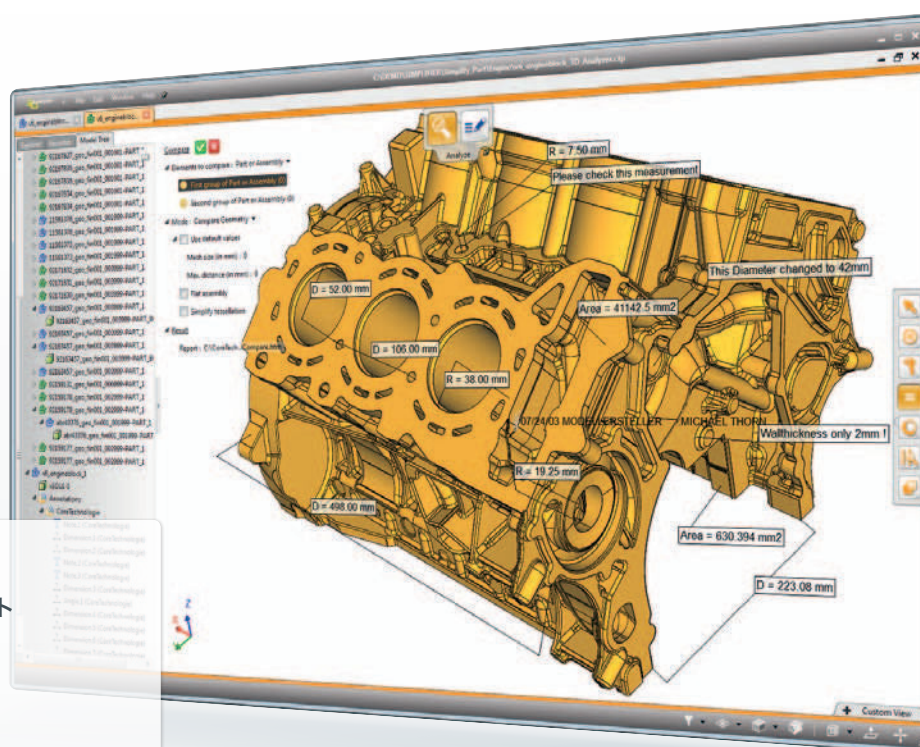


3D ANALYZER

3D_Analyzerは、様々なCADデータをダイレクトに、且つ高速に読み込み表示・測定・検証するのに最適なCADビューワです。

高速で高精度

3D_Analyzerのビューワは、他に類を見ないパフォーマンスで3Dデータの読み込みと検証を実現します。バイナリ解析技術により、大容量の3Dデータをダイレクトに、ネイティブCADに負けない速度でインポートでき、BRep形状のみならずフィーチャー情報、テッセレーション情報、PMI、メタデータも読み込みます。3D_Analyzerは、B-Repやテッセレーションでも高精度な測定と質量特性の計算が可能です。

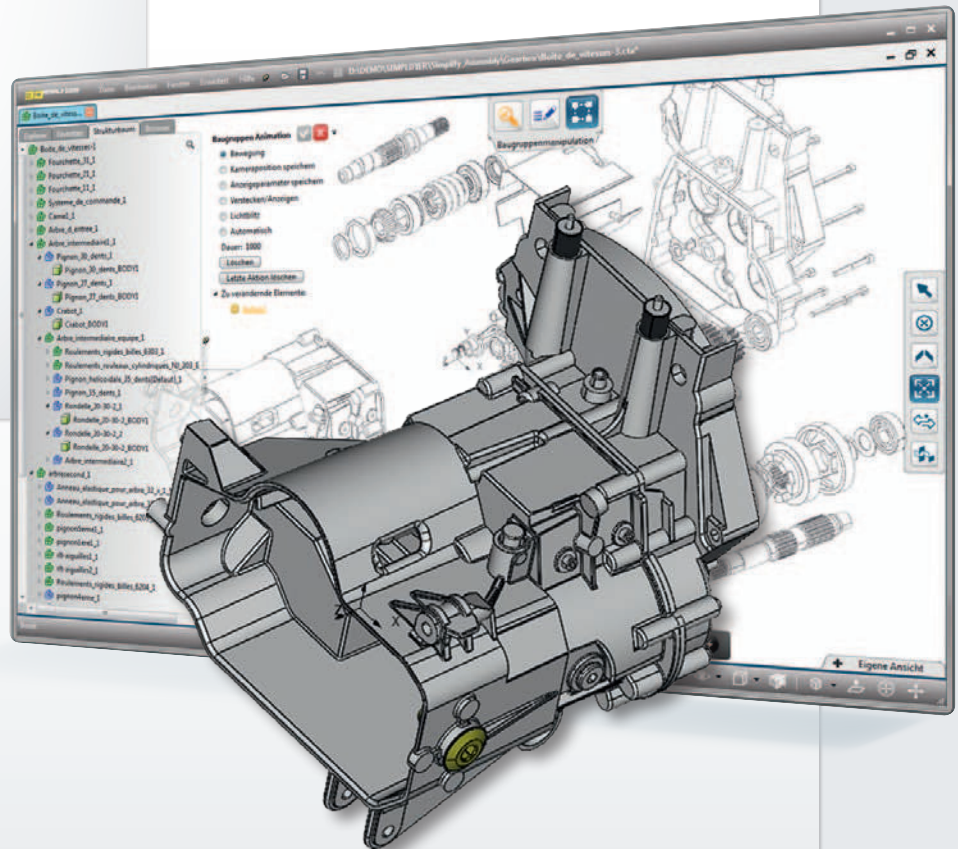


サポートフォーマット

- NX™
 - CATIA® V4/V5/V6
 - Creo® 1/2/3
 - SOLIDWORKS®
 - STEP AP 203/214/242
 - JT-Format
 - XT-Format
 - ACIS®
 - DWG
 - 2D-Format
 - INVENTOR®
- 等

主な機能

- 多様な測定機能
- 3D PDF、JTファイルの出力
- 様々なフォーマットの入力
- フィーチャー、パラメータの表示
- PMI、注釈の表示
- メタデータの表示
- 動的平面要素による断面作成
- ビューのカスタマイズ
- 抜き勾配とアンダーカットのチェック
- ゴーストリンクの検出
- シャープエッジの検出
- 梱包ボックスの計算
- SASIG、VDA 4955/2ガイドラインによるPDQ検証
- 形状、アセンブリ、PMI、属性の比較
- 肉厚チェック
- 干渉チェック
- クリアランスチェック
- 投影面の計算
- アセンブリの分解表示
- ネイティブビュー形式
- フローティングライセンスと
ドングルライセンス



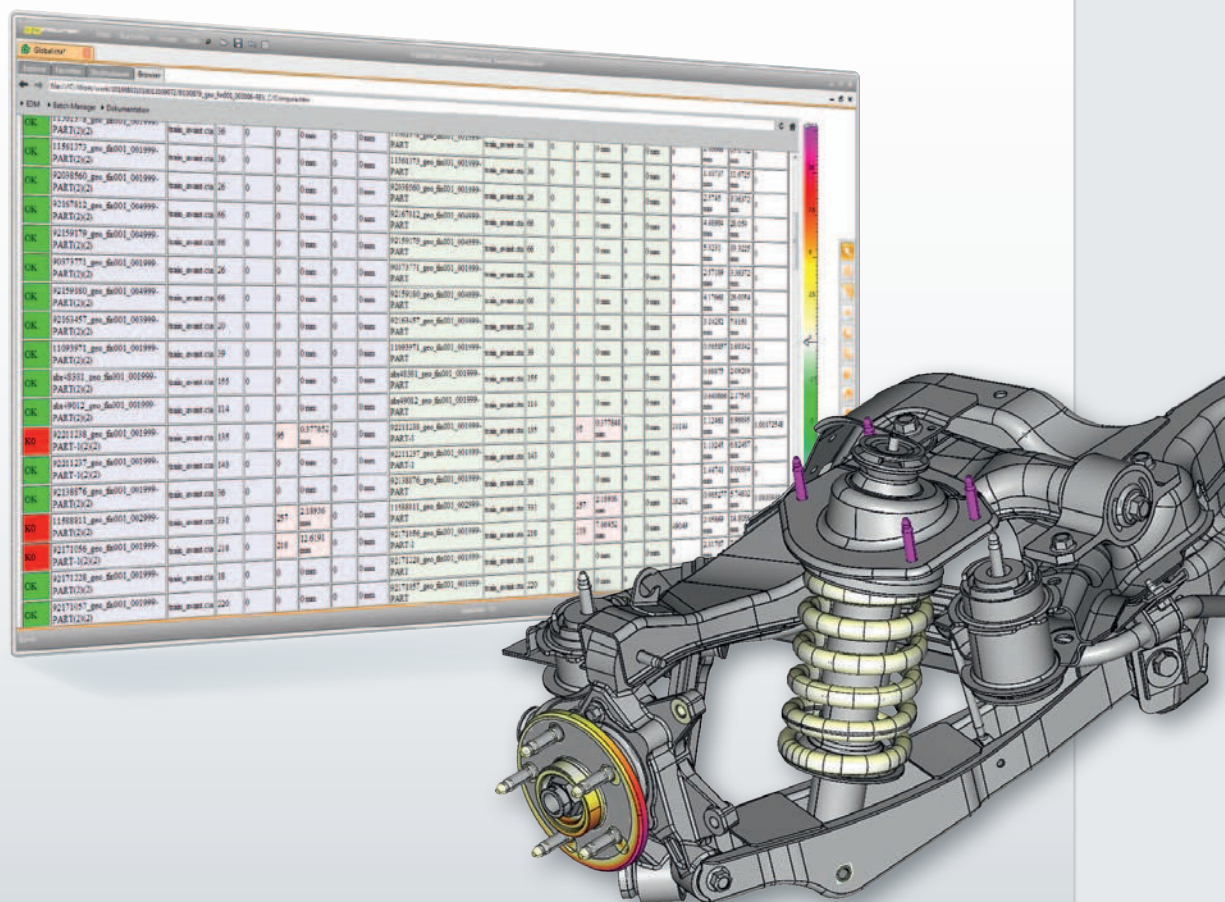
アセンブリ操作と分解シミュレーション

3Dデータをダイレクトに読み込んだ後、コンポーネントの位置を素早く簡単に変更するアセンブリの操作が可能です。他の構成要素に対し、相対的に移動や回転して配置することや、アセンブリを高速に分解することも可能です。アセンブリの分解シミュレーションは動画ファイルに記録でき、段階的に再生することができます。分解図の作成も容易に行なうことができます。

比較チェックツール

データ比較機能

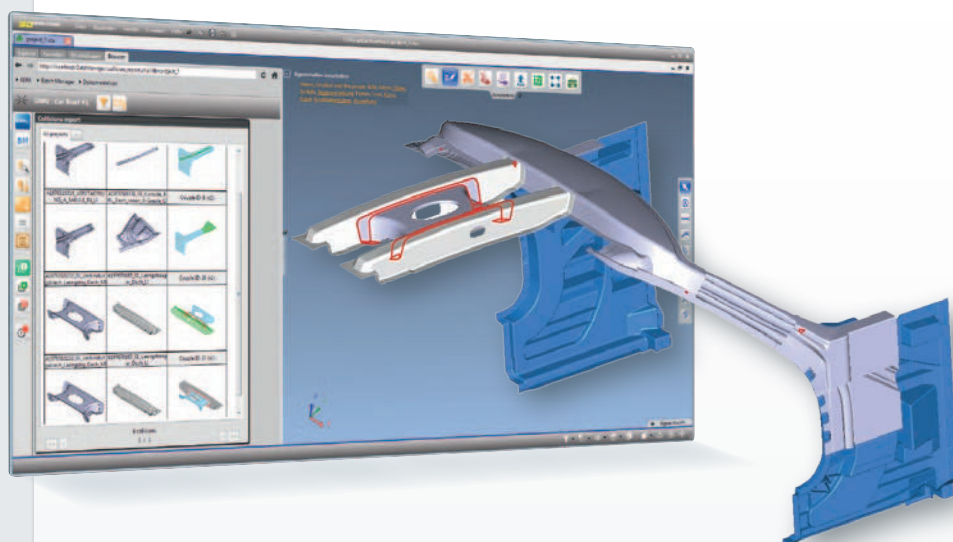
データ比較機能は、2つの3Dデータをダイレクトに読み込んだ後、形状間の差異を検出することで、設計変更箇所の確認や、データ変換後のデータ品質を検証することができます。パーツやアセンブリをカスタマイズした精度で比較することができ、高速にパワフルなグラフィックで明確に結果を表現します。同一のフォーマット間に限らず、異なるフォーマット間の形状を比較することも可能です。不一致箇所は、カラースケールとフィルタ機能で強調表示されます。簡単なインタラクティブな検証も可能です。形状の他にも、アセンブリ構造（パーツの追加や削除、移動）、PMI、属性、フィーチャーの比較も可能となっています。バッチモードでの実行もでき、画面上やプリント、軽量のビューフォーマット等、それぞれに適した様々な形のレポートをグラフィカル出力できます。



DMUチェックツール

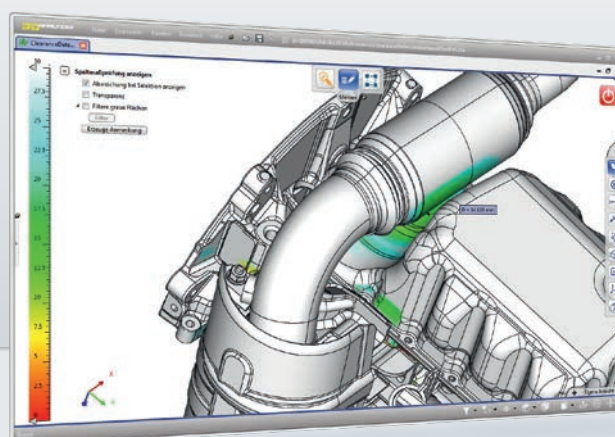
干渉チェック

干渉チェック機能は、3Dデータをダイレクトに読み込んだ後、パーツやアセンブリ間の干渉を高速に、且つ高精度に検出します。XMLファイルを使用してリストしたパーツは、プロセスから除外することが可能です。チェック結果は、モデル全体が透過され、検出された干渉は交差曲線によって強調表示されるため、干渉箇所を明確に確認することができます。結果のレポートファイルで情報の共有化が可能です。

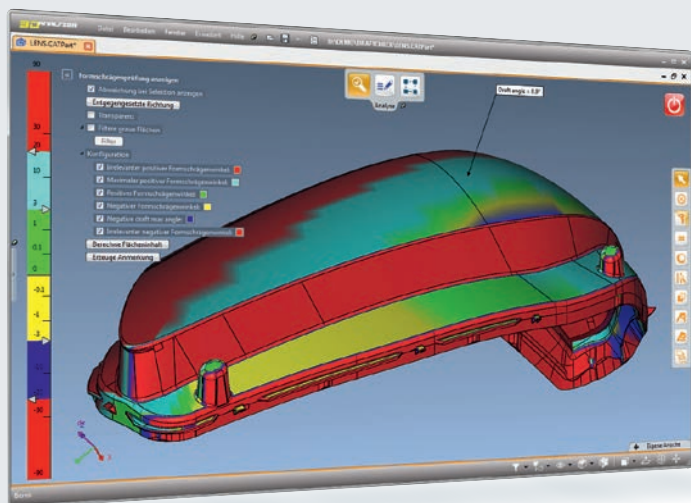


クリアランスチェック

クリアランスチェック機能は、アセンブリの品質を保証するために大変重要です。チェックすることで、問題によって引き起こされる振動騒音や、設計ミス回避します。チェックはアセンブリ間だけでなく、パーツのボディ間の隙間もチェックすることが可能です。チェック結果はグラデーション表示され、ピックアップ点におけるクリアランス値を確認することもできます。検証結果は、PDFによる結果レポートファイルを出力でき、情報の共有化が可能です。



ジオメトリチェックツール



抜き勾配とアンダーカットチェック

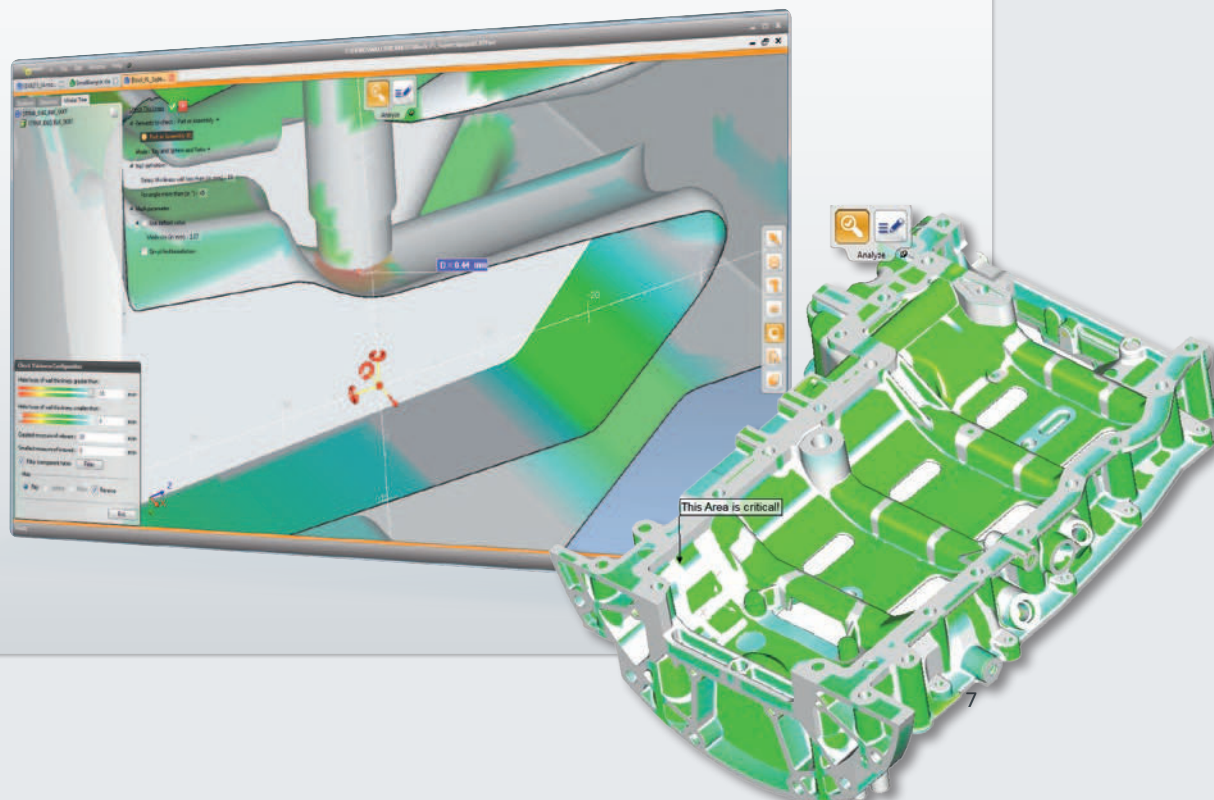
抜き勾配とアンダーカットチェック機能は3Dデータをダイレクトに読み込んだ後、抜き方向を指定することで、金型から部品を抜き取る可能性を分析する2つの高度なツールです。

この2つのツールで、製造上や製品品質に悪影響を及ぼす可能性のある領域や、勾配が正しく適用されているか

確認できます。チェック結果は、全体の領域が色分けされ、問題領域をすばやく特定することができます。ピック点においての角度を確認することもできます。検証結果は、PDFによる結果レポートファイルを出力でき、情報の共有化が可能です。

肉厚チェック

肉厚チェック機能は、壁の厚みによって色分けし、製造上や製品の品質に悪影響を及ぼす可能性のある不適切な肉厚（薄肉、厚肉、偏肉）の領域を確認できます。3Dデータをダイレクトに読み込んだ後、レイ（面直方向の距離）、球（接する球の直径）、比率（レイと球による相対計算）の3種類の計算モードでチェックすることができます。チェック結果は、全体の領域が色分けされ、問題領域をすばやく特定することができます。ピック点においての厚みを確認することもできます。検証結果は、PDFによる結果レポートファイルを出力でき、情報の共有化が可能です。





コアテクノロジー について

コアテクノロジーは、ドイツ、フランス、アメリカ、イタリア、日本、インド、イギリスに拠点を持つ国際的なソフトウェア開発会社です。3D相互運用性の分野において、3Dデータ変換をはじめとしたコラボレーションツールを開発しています。1998年に開発した3D_Evolutionは、CADデータ変換をはじめとして、データ品質検証や品質改善、国際基準による長期データ保管、複合面のオフセット、自動車1台分の干渉チェック等に対応したソフトウェアで、自動車、航空宇宙、機械をはじめとする各業界をリードし、高度な製品開発を行っている 400以上のテクノロジー企業で使用され、エンジニアリングパートナーとして世界各国のお客様をサポートしています。

私たちのミッションは、相互運用性を最適化するための未来志向の開発と、お客様中心の技術である製品ライフサイクル管理の合理化であり、最優先事項は、ソフトウェアはすべてのお客様の要件に適應できるということです。私たちは高度な専門化された自動プロセスを使用しており、常に最新技術から一歩前進しています。

今後、世界をリードする各テクノロジー企業の将来構想や長期計画、今後のデザイン プロセスの進化は、3D CAD データに基づくバーチャル リアリティとシミュレーションの果たす役割がますます大きくなるのが分かります。こうした作業は多種多様なシステムで行われるため、相互運用性の最適化こそが、今後の重要課題となります。コアテクノロジーはこうした流れを把握し、さまざまな組織の PLM プロセスの合理化を支援していきます。



- Subsidiary
- Development Center
- Main-Reseller

www.coretechnologie.com

GERMANY

CoreTechnologie GmbH
Klinger 5
D-63776 Mömbris
Phone: +49 (0)6029 98999-10
info@de.coretechnologie.com

FRANCE

CoreTechnologie Vente
12 rue du Professeur Jean Bernard
F-69007 Lyon
Phone : + 33 (0)4 78 61 79 42
info@fr.coretechnologie.com

JAPAN

CT CoreTechnologie Asia Co., Ltd.
〒100-0006 Tokyo
Chiyoda-ku Yurakucho 2-7-1
Yurakucho Itocia 12F
Phone: +81 (0)3-6860-4756
info@jp.coretechnologie.com

U.S.A.

CoreTechnologie Inc.
20750 Civic Center Drive, Ste 370
Southfield, Michigan 48076
Phone: +1 (248) 996 8464
info@us.coretechnologie.com